

# 法科大学院における平成28年度の入学者選抜の状況

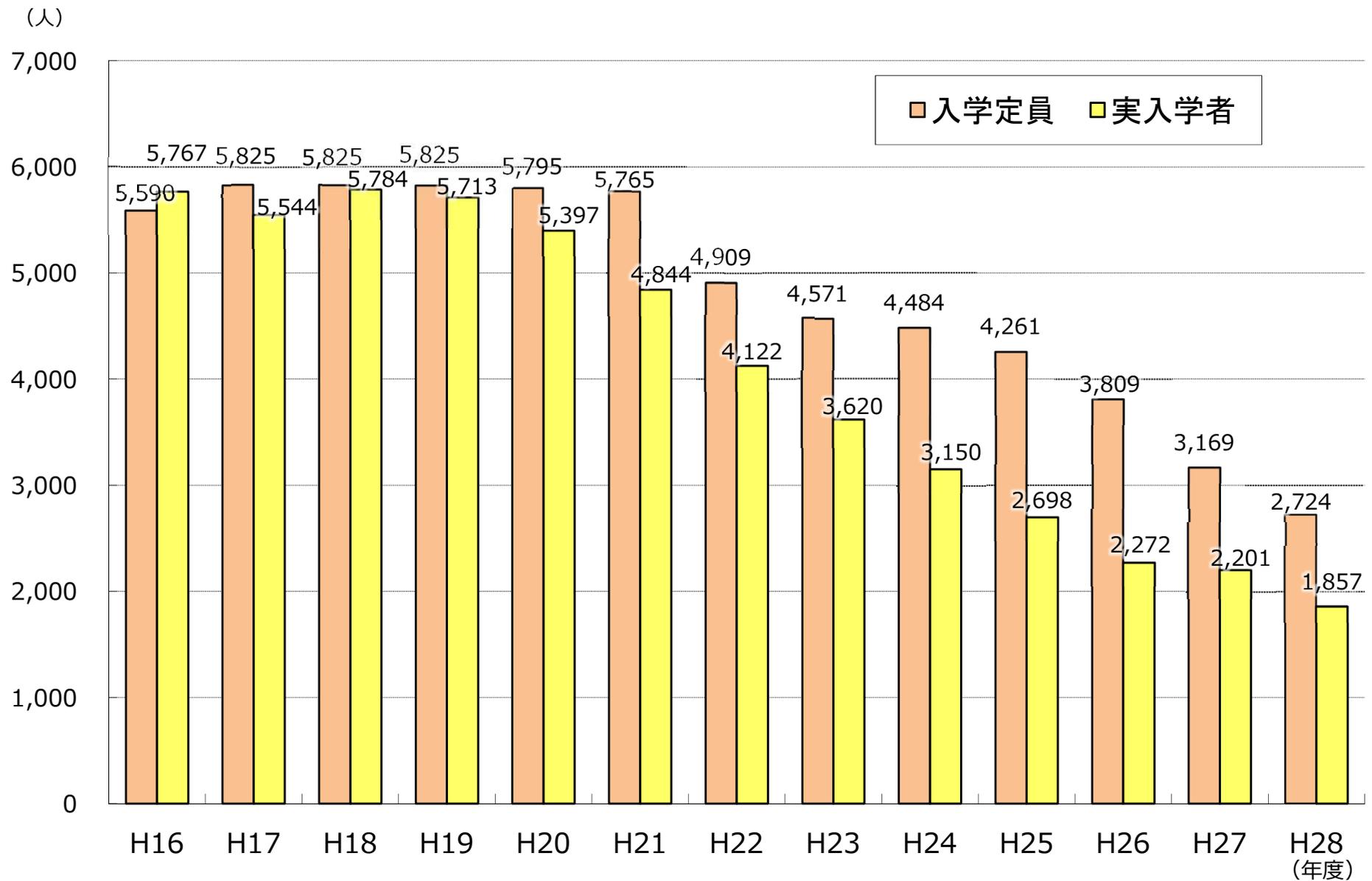
資料5-1

	入学定員 (※1)	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率 (受験者数/ 合格者数) (※2)	入学者数	入学定員 充足率 (入学者数/ 入学定員)
平成 28 年度	2,724人	8,274人	7,528人	4,042人	1.86	1,857人	0.68
平成 27 年度	3,169人	10,370人	9,351人	5,012人	1.87	2,201人	0.69
対前年度	▲445人 (▲14.0%)	▲2,096人 (▲20.2%)	▲1,823人 (▲19.5%)	▲970人 (▲19.4%)	▲0.01	▲344人 (▲15.6%)	▲0.01

※1 「法曹養成制度改革の更なる推進について」(平成27年6月30日法曹養成制度改革推進会議決定)においては、司法試験合格者は、1,500人を下回らないこととされており、これを基に文部科学省において、目指すべき法科大学院の定員規模を2,500人程度と設定

※2 文部科学省では、認証評価等における客観指標として「競争倍率2倍」を示している。今年度入学者選抜を行った法科大学院を個別にみると、競争倍率2倍以上の法科大学院が19校から25校に増加、1.5倍未満の法科大学院が14校から9校に減少しており、昨年度の競争倍率が2倍を下回っていた法科大学院において一定の改善がみられる。

# 法科大学院の入学定員の経過



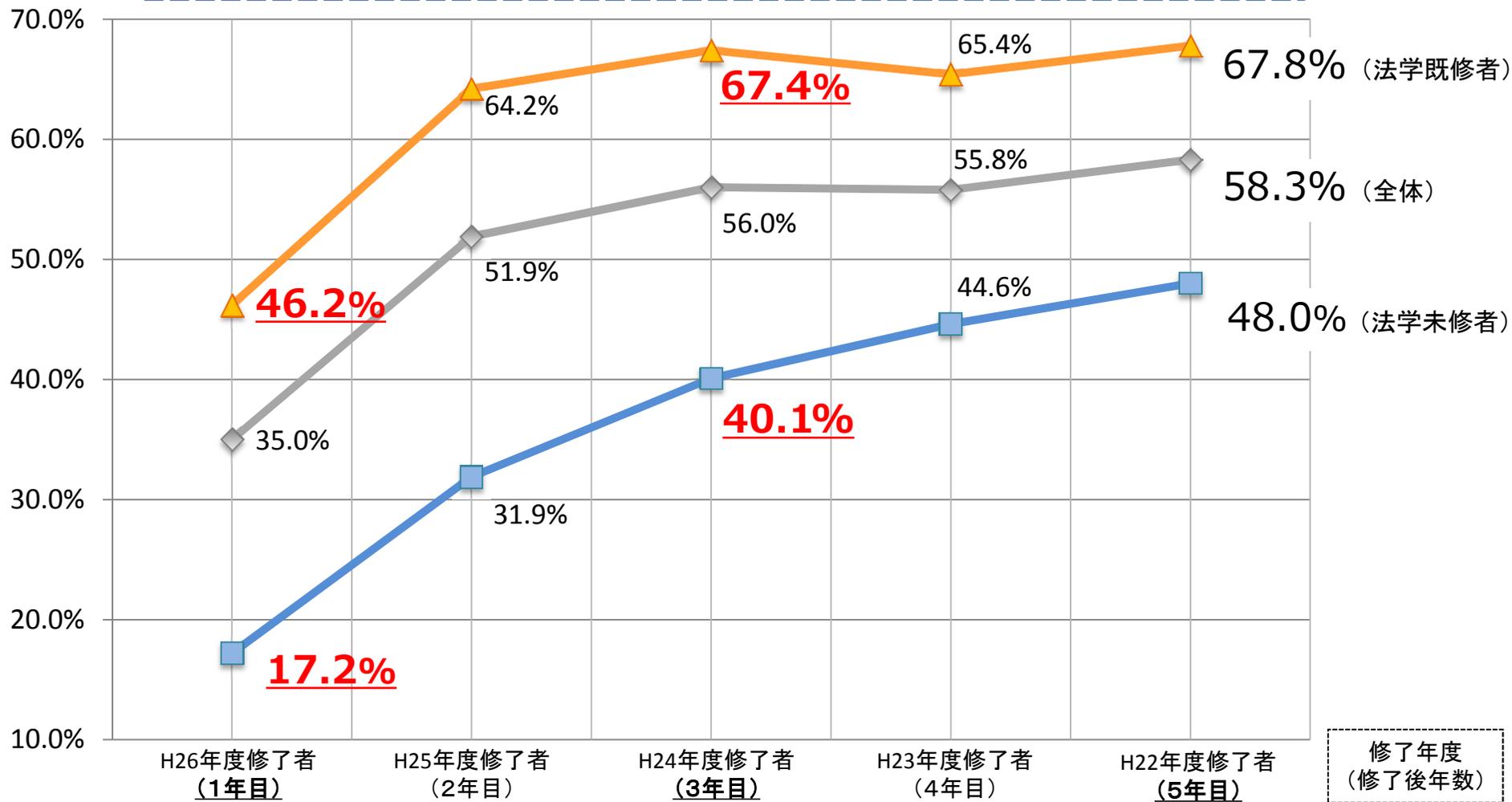
# 志願者数、入学定員及び実入学者数の推移

※( )内の数字は、ピーク時を100としたときの割合

年度	志願者数	入学定員	入学者数	法学既修者	法学未修者
平成16年度	72,800	5,590	5,767 (99.7)	2,350 (108)	3,417 (94.8)
平成17年度	41,756	5,825	5,544 (95.9)	2,063 (94.7)	3,481 (96.6)
平成18年度	40,341	5,825	5,784 (100)	2,179 (100)	3,605 (100)
平成19年度	45,207	5,825	5,713 (98.7)	2,169 (99.5)	3,544 (98.3)
平成20年度	39,555	5,795	5,397 (93.3)	2,066 (94.8)	3,331 (92.4)
平成21年度	29,714	5,765	4,844 (83.7)	2,021 (92.7)	2,823 (78.3)
平成22年度	24,014	4,909	4,122 (71.3)	1,923 (88.3)	2,199 (61.0)
平成23年度	22,927	4,571	3,620 (62.6)	1,916 (87.9)	1,704 (47.3)
平成24年度	18,446	4,484	3,150 (54.5)	1,825 (83.8)	1,325 (36.8)
平成25年度	13,924	4,261	2,698 (46.5)	1,617 (74.2)	1,081 (30.0)
平成26年度	11,450	3,809	2,272 (39.3)	1,461 (67.0)	811 (22.5)
平成27年度	10,370	3,169	2,201 (38.1)	1,431 (65.7)	770 (21.4)
平成28年度	8,274	2,724	1,857 (32.1)	1,222 (56.1)	635 (17.6)

# 直近の修了年度別司法試験累積合格率

**法学既修者 ▲** : 修了後3年目となる修了者の**累積合格率** **約7割**  
 修了後1年目 // **約5割**  
**法学未修者 ■** : 修了後3年目 // **約4割**  
 修了後1年目 // **約2割**



※ 募集停止・廃止校を除く42校を対象として、平成27年司法試験までのデータを用いて算出している。(平成28年5月時点)  
 ※ 司法試験累積合格率は、法科大学院修了者数のうちの司法試験実受験者数を用いて算出している。  
 ※ 横軸における各点はそれぞれ対象者が異なるため、純粋な経年変化を表すグラフではない。